
泊まれるアート。ホテル客室の壁をキャンバスに！
Artist in Hotel 26室目 “アーティストルーム 日本人” 完成
2016年9月7日より販売開始

パークホテル東京（運営：株式会社芝パークホテル 東京都港区、代表取締役社長 柳瀬連太郎）は、客室全体をアーティストが装飾する「Artist in Hotel」という取り組みを2012年12月よりスタートしております。年内には31階フロアの客室すべてを改装すべくプロジェクトが進行中で、この度9月7日より「アーティストルーム 日本人」の販売を開始いたしました。

Artist in Hotel プロジェクトは、ギャラリーを含めたインハウスチームでアーティストの選考・テーマ決定などを行っております。アーティストの選考の段階で「一般的にアートと呼ばれるものだけではなく、リアルな人間、日本人の日常も美しいと言えるのでは」という意見がチームメンバーより出たため、日常をスケッチしている画家である中嶋修さんが候補に浮上。選考・打ち合わせを経て作家に正式決定し、「日本人の日常」をテーマに2016年8月8日より制作をスタート、ホテルに滞在したり通ったりしながら制作を続け、2016年8月24日に「アーティストルーム 日本人」が完成いたしました。

「いつの時代も人は変わらず『日常』を作っていくのだと思う」という中嶋さん。書き溜めているという膨大な量のスケッチをホテルに持ち込み、壁の大きさ、家具とのバランス、光の入り具合などを見ながら、慎重に場面・画材を選び、オムニバス形式で直接壁に描きました。

電車の中で、学校で、駅で、たまたま中嶋さんと同じ場所にいた人たち。スマホに視線を落とす人もいれば、待ち合わせをしている人もいる。中嶋さんがよく通っているという寄席の風景もまた、日常の一場面です。再構成してないです、見たままそのままです、という壁の絵に描かれているのは、嘘偽りのない現代の日本人。この部屋では、日常という最もラディカルな日本の美をお楽しみいただきたく思います。

パークホテル東京は、これからも訪日外国人宿泊客の満足度向上のため、サービス・ハードの両面で取り組んで参ります。



アーティストルーム 日本人 内観

「アーティストルーム 日本人」概要

宿泊開始：2016年9月7日(水)より販売開始

部屋タイプ：アーティストルーム シングル 広さ：19平米 ベッドサイズ：1,400×1,950

販売料金：1室1名利用 35,000円(消費税・サービス料・東京都宿泊税込)

ご予約・お問い合わせ：03-6252-1100 特設サイトURL <http://www.parkhoteltokyo.com/artcolours/aih.html>

【総合プロデュース】creative unit moon



電車の中の人々



バスルーム近くの壁にも



窓枠ぐらりと取り囲むように描かれている

【作家略歴】中嶋修(なかじまおさむ)

土地、町、人々、学校生活、寄席、演芸、市井の生活、身近なものをスケッチするのが好きで、鳥瞰図、風俗画、体に感じたもの見たものをそのまま造形しています。油彩、テンペラ、水彩、水墨などを画材とする。

- 1960年 神奈川県横浜市生まれ、三重県、宮崎県を経て、武蔵野美術学園入学。
 - 1985年 主体展出品(以降毎年)、
 - 1986年 武蔵野美術大学大学院造形研究科(油絵コース)終了
 - 1990年 主体展佳作作家 会員となる
安井賞展(94年)、落語絵図屏風制作(伊勢 赤福收藏)個展(紀伊国屋画廊、同'98年)
 - 1996年 時のかたち展出品(横浜市民ギャラリー 以後毎年)個展(あかね画廊、同'00年)
 - 2002年 文化庁現代美術選抜展、個展(ART BOX ギャラリー)
 - 2008年 「中嶋修 横浜にぎわい座を描く」(横浜にぎわい座、以後毎年)
- 現在、主体美術協会会員、日本美術家連盟会員



作家近影

<本件に関するお問い合わせ>

パークホテル東京 マーケティング部 広報：宮崎、早乙女

Email : y.miyazaki@parkhoteltokyo.com 〒105-7227 東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー

TEL:03-6252-1111(代) FAX : 03-6252-1001